



横浜市総合保健医療センターは、港北区を担当しています。

いつまでも安心して生活するために

横浜市認知症初期集中支援チーム

認知症は、早期発見と早期対応が重要とされています。認知症の方やその家族の生活を整え、住み慣れた地域で暮らし続けるために、早期に支援を開始することが大切です。

横浜市では、認知症状でお困りの場合、専門職で構成する「認知症初期集中支援チーム」が自宅などを訪問し、安心して生活が出来るようサポートします。



認知症が心配で受診させたいが、本人が嫌がり困っている

認知症の診断は受け、介護保険申請はしたが、サービスの利用につながらない



認知症による症状に、どのような対応をしたらよいか分からず困っている

認知症初期集中支援チームとは

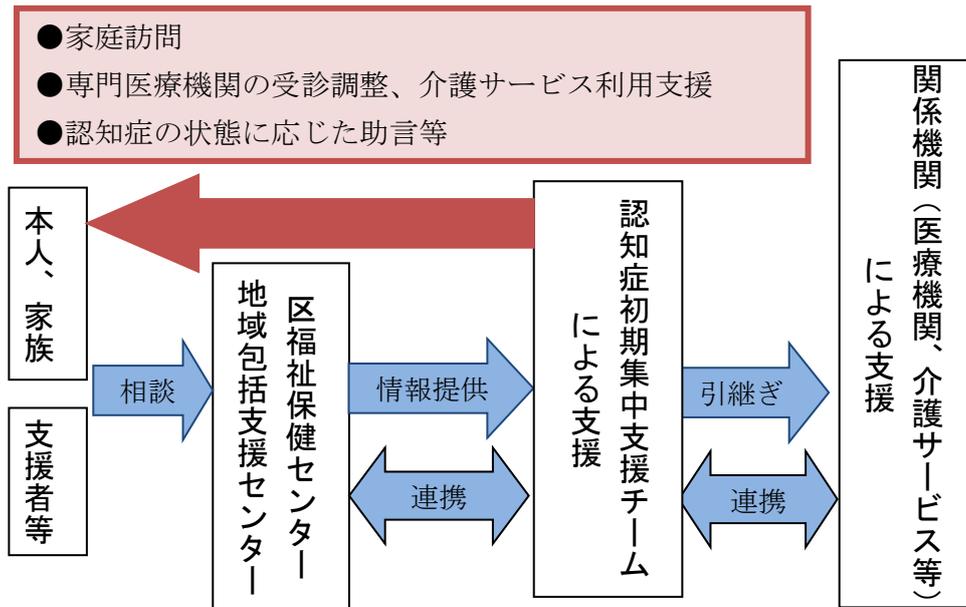
港北区の方には、当センターの支援チーム員が訪問します。

看護師、精神保健福祉士、認知症の専門医等、認知症の専門知識をもつ専門職で構成しています。**港北区では認知症疾患医療センターである「横浜市総合保健医療センター」(新横浜)**にチームを設置しています。

どんなことをしてくれるの？

認知症疾患の専門職が、認知症及びその疑いのある方の自宅などを訪問し、専門医療機関の受診、介護サービスに関する説明や利用支援、認知症の状態に応じた対応などの助言を行います。期間は医療や介護サービスの安定的な利用に移行するまでの間で、概ね6か月を目安とします。地域包括支援センター及び区福祉保健センター高齢・障害支援課が相談窓口となり、チームと連携して支援を行います。

支援の流れ



港北区の支援チームの対象となる方

港区内の自宅などで暮らしている40歳以上で、認知症及びその疑いのある方のうち、次のいずれかに該当する方

- (1) 専門医療機関の受診や介護サービスの利用につながない、または、中断している方
- (2) 専門医療機関の受診や介護サービスの利用につながっているが、認知症による症状が強く、どのように対応してよいのか困っている方

港北区の支援チームの相談窓口

認知症初期集中支援チームの利用を希望する場合は、地域包括支援センターまたは港北区福祉保健センターに御相談ください。

■港区内地域包括支援センター

- | | | |
|--------------------------------------|----|--------------|
| <input type="checkbox"/> 新吉田地域ケアプラザ | 電話 | 045-592-2151 |
| <input type="checkbox"/> 篠原地域ケアプラザ | 電話 | 045-423-1230 |
| <input type="checkbox"/> 高田地域ケアプラザ | 電話 | 045-594-3601 |
| <input type="checkbox"/> 下田地域ケアプラザ | 電話 | 045-563-9081 |
| <input type="checkbox"/> 日吉本町地域ケアプラザ | 電話 | 045-566-0360 |
| <input type="checkbox"/> 大豆戸地域ケアプラザ | 電話 | 045-432-4911 |
| <input type="checkbox"/> 樽町地域ケアプラザ | 電話 | 045-532-2501 |
| <input type="checkbox"/> 城郷小机地域ケアプラザ | 電話 | 045-478-1133 |
| <input type="checkbox"/> 新羽地地域ケアプラザ | 電話 | 045-542-7207 |

■港北区福祉保健センター 高齢・障害支援課 電話045-540-2327